はちのこ学級及びはちのこ第2学級指定管理者募集要項

本市の放課後児童クラブであるはちのこ学級及びはちのこ第2学級の指定管理者を募集 します。

1 対象施設の概要(詳細については「仕様書」を参照)

(1)名称

はちのこ学級、はちのこ第2学級

(2)位置

山口市小郡下郷254番地3

(3) 施設の設置目的

この施設は、児童福祉法(昭和22年法律第164号)第6条の3第2項に規定する放課後児童健全育成事業を実施します。

(4) 開所時間等

①開所時間

- ・小学校の放課後から午後6時まで(開所時間延長事業の利用児童がいる場合は、 午後6時30分まで)
- ・小学校の休業日は、午前8時30分から午後6時まで(開所時間延長事業の利用児 童がいる場合は、午前8時から午後6時30分まで)
- ※ただし、指定管理者は必要があると認めるときは、市長の承認を得て開所時間を変更することができます。また、小学校の臨時休校等により市から開所を要請する場合があります。

②休所日

- 日曜日
- ・国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
- ・12月29日から翌年の1月3日まで
- ※ただし、指定管理者は必要があると認めるときは、市長の承認を得て休所日を変 更することができます。

2 指定管理者が行う業務の概要 (詳細については「仕様書」を参照)

- (1) 留守家庭児童の育成に関すること
- (2) 放課後児童クラブの運営管理に関すること
- (3) その他、市長が必要と認めること

3 指定の期間

令和8年4月1日から令和11年3月31日までとします。

ただし、管理を継続することが適当でないと認めるときは、指定を取り消すことがあります。

4 指定管理料予定額(上限額)

3年間総額の上限額:116,284千円

<内訳>

はちのこ学級:58,474千円

はちのこ第2学級:57,810千円

詳細は、別紙1-1及び別紙1-2指定管理料予定額の積算内訳を参照してください。

5 応募に関する事項

次の要件を満たす法人その他の団体であること。共同企業体で応募する場合は、当該 共同企業体の全ての構成員が応募資格を有している必要があります。

- (1) 市内に事務所又は事業所等を有すること (設置地域の地縁団体等で構成される団体を除く。)
- (2) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しないこと
- (3) 児童福祉法に定める事業(以下、「事業等」という。) を運営している者(※)で、次の各号に該当しないこと
 - ※ ただし、共同企業体の場合は構成員のいずれかが事業等を運営している者である こと
 - ① その運営する事業等につき、都道府県知事または市町村長から指定を取り消され、 その取り消された日から5年を経過していない者
 - ② その運営する事業等につき、都道府県知事または市町村長から指定の効力を全部または一部停止され、その満了の日の翌日から2年を経過していない者
 - ③ その運営する事業等につき、都道府県知事または市町村長から法令に基づき、適切な措置をとるべき勧告を受け、なおこれに従わず措置命令を受け、その措置命令の日から2年を経過していない者
- (4) 地方自治法第92条の2及び第142条並びに第166条の規定に該当しないこと
- (5) 山口市から指名停止措置を受けていないこと
- (6) 市民税、法人税等を滞納していないこと
- (7) 会社更生法、民事再生法等に基づく再生又は再生手続を行っていないこと
- (8) 労働者災害補償保険に加入していること
- (9) 手形、銀行取引停止処分等の事実があるなど、経営状態が著しく不健全である団体でないこと
- (10) 賃金不払い等の事実があるなど、明らかに指定管理者として不適当であると認められる団体でないこと
- (11) 暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号) 第2条第2号に規定する暴力団をいう。)又はその構成員(暴力団の構成団体の構成員 を含む。)若しくは暴力団の構成員でなくなった日から5年を経過しない者の統制の下 にある団体でないこと

6 募集日程

	内容	時期	
1	募集要項及び仕様書の配布	令和7年8月1日(金)~9月19日(金)	
2	質問事項の受付	令和7年8月8日(金)~22日(金)	
3	質問の回答	令和7年8月29日(金)	
4	応募書類の受付	令和7年9月1日(月)~9月19日(金)	
		※最終日は17時必着	
5	選定委員会 (応募者ヒアリング)	令和7年10月中旬	
6	選定結果の公表	令和7年11月4日(火)	
7	指定管理者の指定	令和7年12月下旬	
8	基本協定締結	令和8年2月中旬	
9	年度協定締結	令和8年4月1日(水)	

7 募集の手続き

- (1)募集要項及び仕様書の配布
 - ①配布期間 令和7年8月1日(金)~9月19日(金)午後5時まで
 - ②配布場所 山口市こども未来部こども未来課子育て応援担当 (山口市役所本庁舎2階24番窓口)
 - ③その他 募集要項及び仕様書は山口市のウェブサイトに掲載しています。
- (2) 質問事項の受付

募集要項の内容等に関する質問を次のとおり受け付けます。

- ①受付期間 令和7年8月8日(金)~22日(金)まで
- ②受付方法 質問書に記入の上、電子メールで提出してください。

E-mail kodomo@city.yamaguchi.lg.jp

- ③回答方法 令和7年8月29日(金)に市のウェブサイトで公表します。
- (3) 申請書の受付
 - ①受付期間 令和7年9月1日(月)~9月19日(金)まで(当日、午後5時までに必着のこと。郵送の場合には、書留郵便により提出期限までに必着のこと。)
 - ②提出場所 山口市こども未来部こども未来課子育て応援担当 〒753-8650 山口市亀山町2-1
 - ③提出書類一覧(様式の指定がないものは任意様式とします)

ア 指定申請書

書類番号	書類名	備考		
アー1	指定申請書	山口市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関		
	※共同企業体の場合、次の	する条例施行規則別記様式 (第3条関係)		
	書類も添付			
	• 共同企業体協定書			

・委任状	

イ 応募法人等についての書類

書類番号	書類名	備考	
イー1	定款、規約等	最新の定款、規約その他これらに類する書類	
イー2	(法人の場合のみ)	申請日前3か月以内に発行されたもの	
	法人登記簿謄本		
イー3	投員名簿 最新のもの		
イー4	市税等の滞納がないこと	市が交付する滞納がないことの証明を提出する。	
	の証明	<u>ک</u>	
イー5	財務諸表等	直近3年間の財務諸表(任意団体で財務諸表を作	
		成していない場合は団体の決算書)	

ウ これまでの事業実績についての書類

書類番号	書類名	備考	
ウー1	児童福祉事業等の実績	過去5年程度の児童福祉事業の実績	
	(様式)		

エ 事業計画についての書類

書類番号	書類名	備考
エー1	事業計画書 (様式)	パンフレット等の既存資料がある場合は、それら
		の添付も可能とします。
		※市が定める事業計画書の項目順に沿って内容を
		満たしている場合は、任意様式も可能とします。

才 収支予算書

書類番号	書類名	備考		
オー1 収支予算書(様式)		令和8~10年度(4~3月分で積算)		
オー2		※はちのこ学級の収支予算書を書類番号オー1、		
		はちのこ第2学級の収支予算書を書類番号オー		
		2として提出してください。		
		※学級ごとに加配対象児童2人に対する人件費		
		1人分を含めて積算すること。		

カ 指定管理者の指定申請に係る誓約書並びに団体の代表者及び役員全員の名簿 (暴力団排除に係る資格審査のため)

書類	番号	書類名	備考
カー	1 誓	約書(様式)	

キ その他

書類番号	書類名	備考
キー1	労働者災害補償保険に加	最新のもの
	入していることを証する	
	書類	

④提出部数 正本1部、副本(正本のコピー) 9部

※提出書類は、上記③のア~キの順番に並べてインデックスを貼り、

A4判のフラットファイルに綴じ提出すること。

⑤その他 必要に応じて追加資料の提出を求めることがあります。電子メール、F AXでの提出は認めません。

8 選定方法

こども未来部指定管理者候補者選定委員会(以下「選定委員会」という。)において、応募資格要件を満たしているものを対象に、各委員が選考事項(別紙2採点基準表参照)に沿って採点した評価値をもとに、必要最低限の選定基準(総計得点が総配点合計の6割以上)を満たした上で、最も高い採点をした委員の人数が多い申請者(複数ある場合は、そのうち各委員の採点の合計点が最も高い申請者。合計点に差がない場合は、提案内容の比較等を踏まえて、委員の協議により決定した申請者)を、指定管理者候補者として選定します。

9 申請に要する経費及び留意事項

- (1) 申請に要する経費は全て申請者の負担とします。
- (2) 申請にあたって提出した書類の内容の変更及び差し替えは、軽微な誤りの修正を除き認めません。
- (3) 提出書類はお返しできません。
- (4) やむを得ない理由により、応募を辞退する場合は、応募辞退届(任意様式)を提出してください。
- (5) 共同企業体の構成員が、当該共同企業体と別に単独で応募することはできません。 また、1つの法人その他の団体が複数の共同企業体の構成員となることもできません。

10 無効又は失格

以下の事項に該当する場合は、無効又は失格となることがあります。

- (1) 申請書の提出方法、提出先、提出期限等が守れなかったとき
- (2) 記載すべき事項の全部又は一部が記載されていないもの
- (3) 虚偽の内容が記載されているもの

- (4) 指定管理料予定額を上回る指定管理料で提案があったとき
- (5) 応募資格要件を満たしていないことが発覚したとき
- (6) その他、選定委員会で協議の結果、審査を行うに当たり不適当と認められるもの

11 ヒアリング

令和7年10月中旬に実施します。詳しい日程は、後日連絡します。

申請者である法人等の代表者又は代理の方におかれましては、事業計画内容等の説明をお願いします。

12 選定結果

選定委員会による指定管理者候補者の選定結果は、山口市のウェブサイトで発表します。

なお、指定管理者候補者となった団体については、団体名、代表者名、住所、会社概要を公表するほか、透明性の確保を図る観点から、応募された団体全ての名称を公表します。

また、指定管理者候補者及びその他の団体について、選定結果の概要(採点結果)等を公表します。(ただし、その他の団体の個別の採点結果については「団体A」「団体B」・・・と表記します。)

13 指定管理者の決定

指定管理者の決定は、令和7年12月山口市議会の議決を経て決定(指定)されます。 議会の議決終了後、全ての応募団体に対して文書により決定等の通知を行います。

14 情報公開

提出書類について、山口市情報公開条例に基づく公開請求があった場合は、原則として公開します。

ただし、個人情報のほか申請者の経営上の秘密や事業運営上のノウハウ等、公開することにより申請者に不利益を与えるおそれがある情報等が記載されていると判断した場合は、当該情報については公開しません。この場合、公開することにより申請者に不利益を与えるおそれがある情報については、申請者の意見を聴いて公開の可否を判断します。

なお、上記に関わらず指定管理者候補者に選定された申請者が提出した事業計画書及 び収支予算書については、原則として公開します。

また、毎年度、市に提出される事業報告書についても同様の扱いをします。

15 事務・業務の引継ぎについて

指定管理者を指定後、令和8年4月の業務開始に向けて、随時、当該指定管理者と協議や事務引継ぎを行いますが、その経費については指定管理者の負担とします。

16 配布書類

- (1) 指定申請書(様式)
- (2) 児童福祉事業等の実績(様式)
- (3) 事業計画書(様式)
- (4) 収支予算書(様式)
- (5) 誓約書(様式)
- (6) 質問書
- (7) はちのこ学級及びはちのこ第2学級指定管理者仕様書
- (8) 山口市放課後児童クラブ設置及び管理条例
- (9) 山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
- (10) 山口市放課後児童クラブ運営規則

問い合わせ先

山口市こども未来部こども未来課 子育て応援担当

電話 083-934-2756

E-mail kodomo@city.yamaguchi.lg.jp

別紙1-1 指定管理料予定額の積算内訳(はちのこ学級)

項目	金額	内訳	積算		説 明
	29,637,300 支援員·補助員人件費	時給 × 1,644.5 時間×	4 人 × 3 年 (平日)	山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営 に関する基準を定める条例第10条の定めるところ により、支援の単位が2の本施設では4人以上の配 置が必要 土曜日は支援の単位が1(2人配置)を想定。また、	
			時給 × 561.0 時間×	2 人 × 3 年(土曜)	「電台は又族の単位が「(2人配直)を認定。また、 賃金単価は山口市会計年度任用職員賃金単価を 参考に算出。令和7年度賃金単価1,245円を基本と し、増額を見込む。
	692,820	支援員·補助員時間外	時給 × 30 時間×	6 人 × 3年	
	407,994	引継ぎ加算	時給 × 106 日×	3 年	長期休業中等で午前中から開所する日について は、職員の交代に伴う引継ぎ
人件費	4,724,181	賃金改善手当	119 円× 2,205.5 時間×	6 人× 3 年	都道府県知事、指定都市市長が実施する研修を修 了した放課後児童クラブ支援員に対して支給する
	2,376,000	処遇改善手当	11,000 円× 6 人役×	12 月× 3 年	放課後児童クラブに勤務する者(事務員等含む) で、就業規則等で定めた常勤1か月あたりの勤務に 対し、補助単価を乗じたもので計算
	1,385,640	代替職員賃金	時給 × 6 人×	60 時間× 3 年	職員の有給休暇等の際の代替職員人件費
	8,488,970	障がい児受入人件費 (職員の追加配置)	時給 × 2,205.5 時間×	1 人× 3 年	障がい児の受入れにあたって、必要に応じ職員を 追加配置 (本指定管理者募集にあたっては、1人を想定して います)
	4,752,000	社会保険料等	22,000 円× 12 月×	6 人× 3 年	
	1,674,000	光熱水費	558,000 円×	3 年	電気、上下水道、ガス代
	165,600	電話代	4,600 円×	12 か月 × 3 年	
	199,200	活動費	33,200 円×	2 支援の単位 × 3 年	職員の研修参加等に係る経費
運営費	2,655,000	教材費	50 円× 60 定員× 2	95 開所日 × 3 年	
	210,600	スポーツ保険料		60 人)+ 12 人) × 3 年	
	371,520	職員健康診断料	10,320 円×	12 人 × 3 年	
	72,000	インフル予防接種補助	2,000 円×	12 人 × 3 年	
運営雑費	660,300		220,100 円 >	、 3年	運営雑費等
合計	58,474,000	* 千円未満切り上げ			

別紙1-2 指定管理料予定額の積算内訳(はちのこ第2学級)

項目	金額	内訳	積算	説明
	29,637,300 支援員·補助	支援員·補助員人件費	時給 × 1,644.5 時間× 4人 × 3年(平日)	により、支援の単位が2の本施設では4人以上の配置が必要
			時給 × 561.0 時間× 2人 × 3年(土曜)	土曜日は支援の単位が1(2人配置)を想定。また、 賃金単価は山口市会計年度任用職員賃金単価を 参考に算出。令和7年度賃金単価1,245円を基本と し、増額を見込む。
	692,820	支援員·補助員時間外	時給 × 30 時間× 6 人 × 3 年	
	407,994	引継ぎ加算	時給 × 106 日× 3 年	長期休業中等で午前中から開所する日について は、職員の交代に伴う引継ぎ
人件費	4,724,181	賃金改善手当	119 円× 2,205.5 時間× 6人× 3年	都道府県知事、指定都市市長が実施する研修を修 了した放課後児童クラブ支援員に対して支給する
	2,376,000	処遇改善手当	11,000 円× 6 人役× 12 月× 3 年	放課後児童クラブに勤務する者(事務員等含む) で、就業規則等で定めた常勤1か月あたりの勤務に 対し、補助単価を乗じたもので計算
	1,385,640	代替職員賃金	時給 × 6 人× 60 時間× 3 年	職員の有給休暇等の際の代替職員人件費
	8,488,970	障がい児受入人件費 (職員の追加配置)	時給 × 2,205.5 時間× 1 人× 3 年	障がい児の受入れにあたって、必要に応じ職員を 追加配置 (本指定管理者募集にあたっては、1人を想定して います)
	4,752,000	社会保険料等	22,000 円× 12 月× 6 人× 3 年	
	1,569,000	光熱水費	523,000 円× 3 年	電気、上下水道、ガス代
	165,600	電話代	4,600 円× 12 か月 × 3 年	
	199,200	活動費	33,200 円× 2 支援の単位 × 3 年	職員の研修参加等に係る経費
運営費	2,212,500	教材費	50 円× 50 定員× 295 開所日 × 3 年	
	186,600	スポーツ保険料	児 童 分 (800 円× 50 人)+ 職 員 分 (1,850 円× 12 人) × 3 年	
	371,520	職員健康診断料	10,320 円× 12 人 × 3 年	
	72,000	インフル予防接種補助	2,000 円× 12 人 × 3 年	
運営 雑費	568,200		189,400 円 × 3 年	運営雑費等
合計	57,810,000	* 千円未満切り上げ		

別紙2 採点基準表

	評価項目		評価の視点	審査書類	評点
大項目	/]:	項目			
(1) 平等な利			・利用申込にあたり一部の利用者に対して正当	事業計画書	10点満点
用を確保するこ	を確保するこ		な理由なく利用を拒んだり、優遇したりするお	1. (3)	
とができるもの			それはないか。		
であること					
(2) 施設の効	指定管理者に	こ応募した動機	・事業運営に対する姿勢は意欲的か。	事業計画書	5満点
用を最大限に発			・施設の公益性を認識しているか。	1. (1)	
揮できる能力を	施設の設置	目的を理解し、	・施設運営の基本理念は確立されているか。	事業計画書	15満点
有していること	明確な運営	方針を持ってい	・施設の運営目的を反映した運営方針となって	1. (2)	
	ること		いるか。		
			・児童一人一人の特性や保護者の意向を反映さ		
			せる運営方針となっているか。		
	利用者へ	年間計画	・年間を通して児童の遊びと生活の場として機	事業計画書	15満点
	の適切な		能する計画となっているか。	2. (1)	
	サービス	平日の活動内	・放課後の児童の過ごし方として適切な内容と	事業計画書	10満点
	を提供す	容	なっているか。	2. (2)	
	るための	土曜日・長期	・1日の児童の過ごし方として、適切な内容とな	事業計画書	10満点
	事業提案	休業中の活動	っているか。	2. (3)	
	がなされ	内容			
	ているこ	支援の必要な	・支援の必要な児童の受け入れ、対応は適切に行	事業計画書	15満点
	ک	児童への対応	えるか。	2. (4)	
		児童の衛生管	・感染症予防、熱中症対策、食中毒防止のための	事業計画書	15満点
		理、体調管理	取組がなされているか。	2. (5)	
	地域・学校・	その他関係機関	・地域の実情に応じた地域連携事業の取組がな	事業計画書	10満点
	との連携が図られているこ		されているか。	2. (6)	
	と				
(3) 施設の管			・経費縮減が図られているか。	収支予算書	5 満点
理経費の縮減が			・経費の積算は適切になされているか。		
図られること			 ※指定管理料予定額を上回る指定管理料で提		
			案された場合は失格とします。		
(4) 施設の適	安定した運営を行うための		・応募者の財務状況は健全であるか。	財務諸表	10満点
切な管理運営を	財政的基盤				
安定して行う能	日常の事故	防止や防犯、防	・適切な安全管理体制や防犯、防災対策が取られ	事業計画書	10満点
力を有している	災対策が十二	分に行える体制	ているか。	3. (1)	
こと	となっている	ること	・事故、災害、緊急時への対応を適切に行える体	3. (2)	
			制となっているか。		
			・個人情報の取扱いを適切に行える体制となっ		
			ているか。		

	施設の維持管理を適切に	・施設の維持管理を適切に行える体制となって	事業計画書	10満点
	行える体制となっている	いるか。	3. (3)	
	こと	・ごみ減量、エネルギー削減等環境に対する配慮		
		はなされているか。		
	保護者等からの苦情、要	・適切に対応できる苦情処理体制がとられてい	事業計画書	10満点
	望に対し適切に対応でき	るか。	3. (4)	
	る体制となっていること	・利用者からの要望対応が適切に実施できるか。		
	職員体制は基準に沿って	・安定的な運営が可能となる人員配置となって	事業計画書	10満点
	人員を配置していること	いるか。	4. (1)	
			4. (2)	
	人材育成のための取組が	・研修計画や人材育成方針に沿った取組がなさ	事業計画書	15満点
	なされていること	れているか。	4. (3)	
	同種施設、類似施設での	・放課後児童クラブ、その他児童福祉施設の運営	児童福祉事	15満点
	運営実績があること	実績があるか。	業の実績	
(5) 市の施策	市の施策を踏まえた事業	・事業者独自の取組が市の施策へ貢献している	事業計画書	10満点
への貢献が期待	提案があること	か。	5.	
できること		・放課後児童クラブだけではなく、高齢者福祉、		
		障がい福祉、子育て支援などについて連携し		
		た取組が提案されているか。		
合計				200